

輝人

かがやきびと

このコーナーでは仕事やプライベートで

“輝く人”を紹介します。

第41回は、ドラッグアカバ 忍ヶ丘店で

活躍する、小澤 愛さんを

クローズアップします！

妻であり、母であり、仕事人。 3つのバランスが、 私が幸せでいる理由。

白衣を着て店頭に立つ覚悟

パートとしてアカバで働き始めた小澤さんは、約3年前に契約社員になったのを機に、医薬品登録販売者資格を取得した。登録販売者になりたての頃は、白衣を着て店頭に立つことが本当に怖かったという小澤さん。経験を重ねることでしかこの不安は解消できない、と覚悟を決めて店頭に立っていたという。「自分がお客様対応した内容をメモに控えて、後から薬剤師の先生や店長にフィードバックをいただくことを繰り返してきました。頼れる人がいると最初からお任せしたい気持ちになるのですが、まずはお客様のお話を聞いて、お話の内容から一つずつ選択肢を絞っていって、自分の知識で対応できるところまでは逃げない、ということを自分との約束にしています。」

仕事があるから 家のことも頑張れる

旦那様と中学2年生になる娘さんとの3人家族の小澤さん。仕事と家事を両立する、忙しい毎日について聞いてみた。「娘が2歳になる頃から仕事を再開したので、娘にとって私は“仕事を頑張る人”というイメージがあるみたいですね。仕事が終わって帰宅すると、エンストしてしまう前にノンストップでご飯の支度をします。しんどいなーと思う事ももちろんありますが、働いていない自分は想像できない。仕事があるから家のことも頑張れると思っています。」仕事は生活の一部だと笑顔で話す



小澤さんの
好きな言葉

「幸せの基準は自分で決める」

既成概念にとらわれずに、
どんなささやかな事にも幸せを感じられる自分でいたいです。

小澤 愛
(おざわ あい)

2010年10月入社
忍ヶ丘店にパートとして入社。2019年に契約社員になり、医薬品登録販売者資格を取得。

小澤さんだが、どうしても仕事に向きあえない時期が過去にあったと当時を振り返る。「アカバに入社して2年ほど経ったころ、母が大きな病気をして、私自身も気持ちが落ちてしまい、仕事をすることができなくなってしまった。もう辞めた方が良いかなと迷っていた時に、店長をはじめ店舗のみなさんから『絶対に辞めない方が良いよ』と温かく励ましてくれました。お休みをいただいたことで、自分の気持ちを整理する時間を持つことができました。今、やりがいを持って仕事に取り組めているのは、あの時のみなさんの励ましがあったからだと、心から感謝しています。」

お客様と共にある毎日

お薬の相談に上手く対応できなくて反省することもあるけれど、お客様からいただく「ありがとう、助かったよ！」というお言葉に嬉しくなったり、職場での私はお客様と共にあるんだなと日々思っています。アカバは地域密着を大切にしているお店ですが、忍ヶ丘店は特に近隣のお客様とのつながりが強い店

舗だと思います。お買い物がなくても世間話をしに来店してくださる方も多いですし、数日お見かけしないこちらも心配してしまうくらい(笑)。アカバを信頼して来店してくださるお客様に、絶対の自信を持って接客ができるように、お薬の勉強をもっと頑張って成長したいと思っています。

パワーの源は「BTS」と 「阪神タイガース」

インタビュー中、小澤さんのテンションが一番高くなったのがプライベートのお話。忙しい毎日をパワフルに乗り切るために欠かせないものがあると言う。「BTSと阪神タイガースが好きです! BTSはYouTubeにいろんなコンテンツが上がっているので、お休みの日など時間がある時にニヤニヤしながら動画を観ています。主人も娘もBTSファンで家族みんなで楽しんでいます。阪神タイガースは両親がファンだったので、幼いころから英才教育を受けて育ちました(笑)。今夜は阪神の試合がある、と思うと朝から楽しみで、仕事にも一層力が入ります!」